

2019年9月17日

各 位

会社名 株式会社 CSS ホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 林田 喜一郎  
(JASDAQ コード番号 2304)  
問合せ先 執行役員 岩崎 善彦  
(TEL 03-6661-7840)

連結子会社の異動(株式譲渡)に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社連結子会社であるヤマト食品株式会社(以下、「ヤマト食品」という。)の全株式を譲渡する旨を決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本件譲渡により特別損失の計上が見込まれます。

記

1. 異動(株式譲渡)の理由

ヤマト食品は、当社フードサービスセグメントにおいて、食材販売及び給食事業を中心に担い、高齢者福祉に関する事業拡大を目指してまいりました。しかしながら大型の失注が重なったことで、売上が減少、2017年9月期より2期連続の経常損失を計上することとなりました。

2019年9月期からは黒字化へ向けての5か年計画を立案、事業の再建を目指しましたが、更なる大型失注により2019年9月期においても経常損失が予想されることから、連結業績への影響に鑑み、グループを再編すべく、株式譲渡に至りました。

なお、本件譲渡により、ヤマト食品は当社連結子会社から除外されることとなります。

2. 異動する連結子会社の概要

(1) 名 称	ヤマト食品株式会社	
(2) 所 在 地	神奈川県大和市上和田 102 番1	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 岩見 元志	
(4) 事業内容	献立付き食材販売及び受託給食	
(5) 資本金	8,500 万円	
(6) 設立年月日	昭和 57 年 2 月 8 日	
(7) 大株主及び持株比率	株式会社 CSS ホールディングス (所有割合 100.0%)	
(8) 上場会社と当該会社との関係等	資本関係	当社が当該会社の株式を 100%保有しております。
	人的関係	当該会社の取締役 3 名及び監査役 1 名は当社の役職員であります。 また、当社グループより 1 名が出向しております。

	取引関係	当社からの貸付金のうち、471 百万円につき、9 月 30 日までに放棄する予定であります。なお、当該債権放棄は株式譲渡の条件であります。
	関連当事者への 該当状況	当該会社は当社の連結子会社ではありません。

(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状況			
決算期	2016年9月期	2017年9月期	2018年9月期
純 資 産	100 百万円	14 百万円	90 百万円
総 資 産	1,197 百万円	1,179 百万円	1,076 百万円
1 株 あたり純 資 産	8,350 円	1,186 円	6,704 円
売 上 高	3,122 百万円	2,755 百万円	2,463 百万円
営 業 利 益	49 百万円	△18 百万円	△78 百万円
経 常 利 益	47 百万円	△19 百万円	△84 百万円
当 期 純 利 益	95 百万円	△14 百万円	△73 百万円
1 株 あたり当期純利益	7,984 円	△1,189 円	△5,449 円
1 株 あたり配 当 金	0 円	5,988 円	0 円

### 3. 株式譲渡の相手先の概要

(1) 商 号	株式会社ケイエフ	
(2) 本 店 所 在 地	兵庫県姫路市東郷町 1449 番地の 7	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 水田 隆文	
(4) 事 業 内 容	有価証券の保有、運用、売買	
(5) 資 本 金 の 額	1,000 万円	
(6) 設 立 年 月 日	昭和 61 年 7 月 28 日	
(7) 大株主及び持株比率	株式会社バンリニュー 100.0%	
(8) 上場会社と当該会社との関係等	資本関係	該当事項はありません
	人的関係	該当事項はありません
	取引関係	該当事項はありません
	関連当事者への 該当状況	該当事項はありません

### 4. 株式譲渡数及び譲渡価額並びに譲渡前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	13,500 株 (議決権の数:13,500 個) (所有割合: 100.0%)
(2) 譲 渡 株 式 数	13,500 株 (議決権の数:13,500 個)
(3) 異動後の所有株式数	0 株 (議決権の数:0 個) (所有割合:0.0%)

譲渡価額につきましては、株式譲渡契約における守秘義務をふまえ、開示を控えさせていただきますが、価額決定については以下のプロセスを経ております。

第三者機関による企業価値評価を実施、その上で買主からの提示額について企業価値に見合った価額と判断し、決定いたしました。

5. 異動(株式譲渡)の日程

(1) 取締役会決議	2019年9月17日
(2) 契約締結日	2019年9月17日
(3) 株式譲渡実行日	2019年9月30日(予定)

6. 今後の見通し(特別損失の計上)

現時点において、2019年5月14日付公表の業績予想(当該会社に関わる減損損失252百万円を含む)に変更はございません。しかしながら、本件譲渡により、連結決算において約232百万円の特別損失が見込まれることから、最終的な損益に与える影響等につきましては現在精査中であり、2019年9月期決算発表時に開示させていただきます。

なお、個別決算においては、当該債権放棄に伴う債権放棄損471百万円を計上予定ですが、連結決算上相殺消去されるため、連結財務諸表に与える影響はございません。

以上